

東京都立大江戸高等学校 平成29年度 理科 年間授業計画

1. 科目名 生物基礎 2. 講座名(単位数) 生物基礎(2単位)

3. 教科担当者

4. 使用教科書・教材 『改定新編生物基礎』(東京書籍)

5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	第1編「生物の特徴」 ○1章 生物の多様性と共通性	○生物の特徴について考察し、構造や機能を学習する。 ○原核細胞や真核細胞の進化や特徴を理解させる。 ○生体内のエネルギー受け渡しの仕組みを理解する。 ○ATPについて理解させる。	○評価は以下の観点で行う。  平常点 ① 授業中の板書 写し状況 ② プリント等の 提出物提出状 況 ③ 実験時の取り 組み状況	4
	5				8
	6	第2編「遺伝子とそのはたらき」 ○1章 生物と遺伝子	○遺伝物質としてのDNAについて学習する。	④ 理解が困難な 場合であっても 理解しようと 努力する姿勢 以上40%のウ ェイト	4
	7				4
2 学期	9	○2章 遺伝情報の分配	○DNAの半保存的複製について学習する。 ○細胞分裂時のDNAの動きについて学ぶ。 ○DNAのもつ遺伝情報を転写・翻訳するしくみについて学ぶ。	考査点 ⑤ 定期考査での 学習理解度お よび到達度 以上60%のウ ェイト	8
	10	○3章 遺伝情報とタンパク質合成			6
	11	第3編「生物の体内環境の維持」 ○1章 体内環境の維持	○体内環境の主成分である体液の組成とはたらきについて理解させる。 ○恒常性の維持に重要な働きをする肝臓・腎臓のはたらきを理解させる。		8
	12				3
3 学期	1	○2章 体内環境を維持する仕組み	○自律神経のはたらきについて学習する。 ○ホルモンのはたらきについて学習する。 ○自律神経と内分泌系による生体内の内部環境維持の仕組みについて学習する。	3	
	2			6	
	3			4	
予定時数計					70